

令和 7 年度 第 53 回北海道高等学校選抜卓球大会
兼 第 53 回全国高等学校選抜卓球大会北海道予選会

監督会議次第

日 時 令和 7 年 12 月 19 日 (金) 15:00~
会 場 苫小牧衣総合体育館

- 1 開会のことば (司会者)
- 2 挨拶 専門部部長 橋本 達也 (北海道科学大学高等学校長)
- 3 参加校・参加数の確認 (記録委員長)
- 4 プログラム確認 選手変更 (記録委員長)
- 5 組合せについて (審判長)
- 6 競技上の注意について (審判長)
- 7 進行について (進行委員長)
- 8 オーダーについて (オーダー委員長)
- 9 会場について (会場委員長)
- 10 表彰・開閉会式について (式典委員長)
- 11 当番支部より (開催支部委員長)
- 12 専門部からの報告および競技事項 (専門部委員長)
 - ・令和 7 年度の全国大会について
 - ・令和 8 年度の全道大会について
 - ・高校総体(インターハイ)について
 - ・その他
- 13 その他
- 14 閉会のことば (司会者)

令和7年度 第53回北海道高等学校選抜卓球大会
兼 第53回全国高等学校選抜卓球大会北海道予選会
監督会議資料

令和7年12月19日(金)13:00~
会場: 苫小牧市総合体育館

1 挨拶 部長 橋本 達也(北海道科学大学高等学校長)

2 協議事項(監督会議では、連絡事項または協議事項)

(1) 令和7年度北海道高等学校選抜大会の運営について

○記録(川崎・横堀)

- 参加校、参加数についてはプログラムp19をご確認ください。
- 棄権の連絡、プログラム訂正用紙の提出は監督会議後までに提出してください。

○審判(佐竹・村尾)

- 組合せ抽選について、12/6(土)に北科大高校で適正に実施しました。
- 現行の日卓ルールを適用します。全試合タイムアウト制を採用します。その他はプログラムp6「競技上の注意」を参照してください。
- 審判については、プログラムp22「相互審判・敗者審判の手引き」をしっかり確認するよう選手へご指導ください。特に、1の⑧「レットの時やストップの時は、右手を開いてまっすぐ頭上にあげる。」など、明確な指示ができるよう心がけてください。
- 基本は相互審判、個人戦は敗者審判ですが、一部の試合で補助審判員を導入します。
- 審判業務を行う生徒に、各ゲームの点数も正確に記録するようご指導ください。
- 監督がベンチに入る時は、左上腕部または左胸に役職者章をつけてください。また、選手の場合はゼッケンをつけてください。監督アドバイザーも白色系のウェアは着用しないでください。
- やむを得ない理由による欠場者によって登録選手が3人になってしまった場合、オープン参加を認めますが、結果にかかわらず勝ち進むことはできません。オーダーは5番を空白にして試合を行います。

○進行(阿部・立花)

- 26台で進行します。
- すべての試合について、放送により呼び出しをします。
- 男女学校対抗は、2コート(台)を使用して行います。本部の指示により、1コート(台)で実施する場合があります。ただし、隣のコートが空いた時点で2コート(台)を使用してください。
- 試合前の練習時間は1分以内とします。
- 試合終了後、対戦表を進行席へ持っていくのは学校対抗の勝利校にお願いします。個人戦の場合は敗者が持ってきてください。
- ボールは進行席に戻さず、そのまま各台のトレーに入れておいてください。
- 個人戦シングルスは6台で進行します。監督会議後、シングルス出場校の監督に別途説明・連絡がありますのでお残りください。

○会場(松木・鈴木・猪股)

- 開館は7:45です。練習割当はプログラムp3~4および道卓球専門部HP掲載の「練習割当・タイムテーブル」を参照してください。
- 観覧席は支部単位で指定しています。

○オーダー (齋藤・佐藤敏)

1) オーダー交換時刻

- ・学校対抗1回戦は1日目8:45～オーダー交換します。
- ・学校対抗2回戦は2日目8:45～オーダー交換します。3回戦以降は放送でお知らせします。
- ・学校対抗決勝リーグ第1試合は3日目8:45～オーダー交換します。

2) オーダー用紙について

- ・1・2番のシングルスに出場した者同士でダブルスは組めません。
- ・オーダー用紙について
 - ① オーダー用紙は同じものを2枚提出してください。予備はオーダー交換所に用意してあります。
 - ② オーダー用紙はボールペンで記入し書き損じた場合は再度提出をしてください。
 - ③ その他、オーダー交換時に両チームの着用ユニフォームを確認します。
- ・学校対抗の各日の敗退校による交流試合は、1日目・2日目とも14:00頃から実施する予定です。進行状況に応じて放送により連絡いたします。

○式 典 (平野・高橋)

- ・開会式はメインアリーナにて実施します。なお、防寒対策としてジャージでの参加を認めます。
- ・個人戦ダブルスの表彰は、1日目の準決勝・決勝終了後、1位～3位（男女各4組）まで表彰します。
- ・個人戦シングルスの表彰は、2日目の準決勝・決勝終了後、1位～3位（男女各4名）まで表彰します。
- ・学校対抗は3日目競技終了後、閉会式の中で1位～3位（男女各4校）まで表彰します。

○総 務 (佐藤宏:当番支部) . . . (2) 同様

(2) 当番支部より (佐藤宏)

(3) 監督会議について

(4) 全国代表数 . . . 代表権を獲得した学校の監督は、申込期日厳守でお願いします。

学校対抗 . . . 男子2校、女子2校 ※今年度の希望枠はなし
シングルス . . . 男子1名、女子1名

(5) 今後の選抜全道大会予定

※8年度〔札幌〕 9年度〔小樽〕 10年度〔旭川〕 11年度〔十勝〕 12年度〔室蘭〕

※希望は第3週の金曜日より実施。金曜日は練習と監督会議の予定。

※開催支部の順序の確認 札幌→小樽→旭川→十勝→室蘭 の順で実施予定。

※小樽支部は体育館の建て替えを予定しているので、時期を常に確認する。

(6) 令和7年度第53回全国高校選抜大会（新潟県上越市 リージョンプラザ上越）

公開抽選 令和8年2月中旬 本部による抽選、中継はリモート配信（YouTubeチャンネル）

監督会議 令和8年3月22日（日） 15:00～ リージョンプラザ上越

開会式 令和8年3月22日（日） 16:30～ リージョンプラザ上越

競技 令和8年3月23日（月）～25日（水）

※ 全種目11ポイント5ゲームスマッチのトーナメントで行う。

※ 学校対抗は2コートを使用する場合もある。

令和8年度 福島県郡山市

令和9年度 兵庫県

※ アドバイスルールの変更について ⇒ 3月の全国選抜大会より実施

※ 一般の部と同様、高体連ルールとして今大会より適用する。ただし、全日本ジュニアや国スポは適用しない。

(7) 令和8年度北海道高校選手権大会について・空知支部（当番校：岩見沢農業高等学校）

日程 令和8年6月16日（火）～19日（金） 岩見沢市総合体育館・岩見沢スポーツセンター

専門部会 令和8年6月16日（火）12:30～〃 ※17日のみ2会場で実施

学校対抗公開抽選 令和8年6月16日（火）14:00～〃

監督会議 令和8年6月16日（火）15:00～〃

開会式 令和8年6月16日（火）16:00～〃

※ 参加校数の確認・各支部代表数について（別紙参照）

・シングルスの代表の最低人数を4名、ダブルスの代表の最低組数を3組とする（検討）

年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
開催支部	函館	旭川	空知	オホーツク	室蘭	名寄	十勝	函館
当番校	函館中部	旭川工業	岩見沢農業	北見北斗				
支部枠	室蘭	函館	小樽	札幌	空知	函館	室蘭	小樽
支部枠	オホーツク	釧根	旭川	名寄	十勝	オホーツク	釧根	旭川

開催支部の順序の確認 札幌→名寄→十勝→函館→小樽→釧根→旭川→空知→オホーツク→室蘭

(8) 北海道高等学校選抜大会の参加料値上げについて

体育館使用料、宿泊代、交通費など、物価高騰により大会運営が難しい状況になっている。そのため、令和8年度より下記の金額に変更をする。なお、道高体連も1,500円から2,500円に値上げする。

【現在の参加料】

学校対抗 8,000円 ⇒ 16,000円 ※選手登録8名として計算している

ダブルス 2,000円 ⇒ 4,000円

シングルス 1,400円 ⇒ 2,000円

【次年度以降の参加料】

※各ブロックの参加料は、東北 40,000円、北信越 20,000円、関東 30,000円、東海 45,000円
近畿 20,000円、中国 16,000円、四国 15,000円、九州 20,000円

(9) 北海道高等学校選抜大会の個人戦ダブルスの全道大会の代表数について

現在、当該年度の高体連支部大会の参加校数（ダブルス）により決定している。これを、当該年度の高体連全道大会の代表数と同じにしたい。なお、開催支部枠については、高体連と同様にする。

(10) 令和8年度全国選抜大会の学校対抗の試合方式の変更について

現在、学校対抗（4単1複）で実施している試合方式を、下記のように変更する。また、令和9年度のインターハイも同じ試合方式で実施し、個人戦のダブルスも同様に実施する。

すべては、インターハイを4日間開催で実施するためのルール変更となります。

【変更内容】

- ① 学校対抗および個人戦ダブルスの試合をすべて3ゲームズマッチとする。
- ② 学校対抗は、1番をダブルス、2~5番をシングルスとする。ただし、ダブルスに出場した選手は2番には出場できない。

※ ダブルスを3ゲームズマッチで実施するかは、各ブロック・都道府県・地区で決めて良い。

なお、原案については全国大会と同じ試合形式を全道大会でも採用する。

(11) 高体連全道大会の学校対抗の抽選日と抽選方法について

【変更案】

① 抽選日について

- i) 抽選日を個人戦と同日にして、後日ホームページにアップする。
- ii) 抽選日を個人戦と同日にして、その様子を配信する。
- iii) 現行通りのまま、公開抽選をする。

② 抽選方法について

- i) シード4校のみとして、あとはフリー抽選とする。
- ii) シード4校、各支部1位、あとはフリー抽選とする。
- iii) シード4校、各支部1位、各支部2位（1位の反対山）、あとはフリー抽選とする。
- iv) 現行通りのまま
- v) その他

(12) その他

3 報告事項

(1) (1) 令和7年度全国高校総体報告（山口県下関市 J:COM アリーナ下関）

開会式 令和7年7月30日（水）

競技 令和7年7月31日（木）～8月4日（月）

【試合結果】

男子学校対抗	ベスト16	北科大 0-3 遊学館（石川県）
女子学校対抗	1回戦敗退	留萌 1-3 星槎横浜（神奈川県）
男子ダブルス	2回戦敗退	小林彪雅・野口碧斗組（駒大）、中田浩星・浦崎陽組（北科大）
女子ダブルス	ベスト16	小林芽生・近田彩梨（駒大）
男子シングルス	ベスト32	中田浩星（北科大）
女子シングルス	ベスト8	高橋美羽（駒大）
	ベスト16	松元菜音（留萌）

(2) 全国高校総体(インターハイ)について

8年度 近畿総体 大阪府大阪市

開会式 令和8年8月12日(水)

競技 令和8年8月13日(木)～17日(月)の5日間

(3) 高校生に関わる全道大会について

・国民スポーツ大会 旭川市 6月5日(金)～7日(日) 旭川市総合体育館

・北海道選手権 一般・ジュニアの部 札幌市 9月18日(金)～20日(日) 北ガスアリーナ札幌46

(4) 高校生に関わる全国大会について

・国民スポーツ大会 青森県青森市 10月11日(日)～10月15日(木) 青森市総合体育館

・全日本ジュニア 兵庫県神戸市 1月15日(金)～1月17日(日) グリーンアリーナ神戸

・全日本選手権 東京都 1月17日(火)～1月24日(日) 東京体育館

4 その他

(1) 道高体連事務局・北海道卓球連盟より

(2) その他

選手変更・棄権及びプログラム訂正用紙

学校名

高等学校

監督名

〈学校対抗 登録選手変更〉

正選手

入替

補欠



正選手

入替

補欠



〈個人戦 棄権選手〉

種 目

選手名

番 号

理由

種 目

選手名

番 号

理由

〈プログラム訂正〉

頁

誤

正

頁

誤

正

この用紙は監督会議の終了までに提出してください